



無停電工法用機材（高圧バイパスケーブル）

Uninterruptible Power Supply Equipment (High Voltage Bypass Cable)

1. 概要

無停電工法用機材とは、高圧架空配電線路のケーブル張替、電柱移設等の工事区間にバイパスケーブルで仮送電ルートを設けることで、工事区間の需要家に停電することなく給電するための工事用機材です。

本品は、従来のバイパスケーブル末端構造を見直し、充電部を露出させない構造とすることで安全性（感電防止）を強化し、無停電工法（間接活線工法）に適するもので、今年、電力殿規格の形式を取得し、工事業者への販売を開始しました。

2. 仕様と種類

本製品は次の4種類で構成しています。

- ①工事用高圧ケーブル
仮送電ルートの幹線として使用する。
- ②工事用高圧引下げケーブル
工事用開閉器または工事用変圧器に接続し、他端は高圧架空配電線（本線）と接続して使用する。
- ③工事用高圧新旧互換ケーブル
従来のバイパスケーブルと工事用高圧ケーブル接続体、および工事用開閉器、工事用変圧器等との接続に使用する。
- ④工事用高圧ケーブル接続体
①～③のケーブルを接続する際に使用する。

表1 仕様

項目	仕様
定格電圧	6600 V
定格電流	200 A
適用ケーブル	6600 V HCN 38 mm ²

表2 種類

品種	種類
工事用高圧ケーブル	条長 40 m, 10 m
工事用高圧引下げケーブル	条長 8 m
工事用高圧新旧互換ケーブル	条長 2 m
工事用高圧ケーブル接続体	I形, T形, π形

3. 特長

本製品の特長は以下の通りです。

- ①終端部の充電部露出を無くしたことで、作業時の安全性を向上（感電防止）。
- ②ロープ撚り導体、交織編組遮へいの採用により、ケーブルの可とう性、屈曲性に優れる。
- ③終端部にワンタッチ着脱機構の採用により、機器類、接続体と素早く簡単に着脱することが可能。
- ④接続体に検電端子を設けており、低圧検電器による検電が可能。

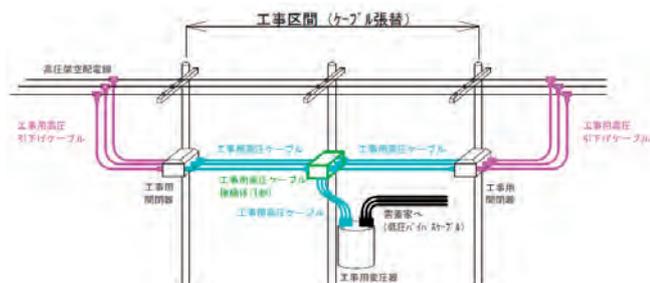


図1 無停電工法用機材 布設例

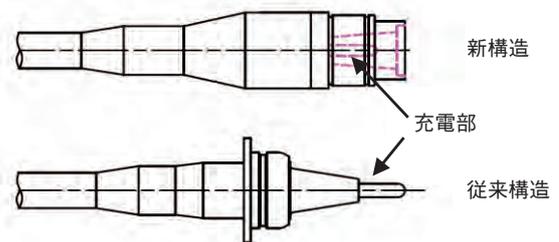


図2 終端部の新旧比較

問合せ先：〒210-0024 神奈川県川崎市川崎区日進町1-14(キューブ川崎)
昭和電線ケーブルシステム(株)
電力・インフラ営業部 電力営業課
電話(044)223-0534 FAX(044)223-0557